

DD まっぷ通信

株式会社 ユーズ

大阪府大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル4F

http://ddmap.jp

DDまっぷ登録医療施設 144,190 件(2018年3月1日現在)



2018年 4月号 Vol.130

- ・診察券、パンフレットにもホームページアドレスを
- ・DDまっぷ更新センターからのお知らせ
- ・DDまっぷV4リリースしました！
- ・IT講座113回～AI（人工知能）とはどういったものなのか？①
- ・活用しています～かとうクリニック
- ・クオリティの高い動画で集患UP！

診察券、パンフレットにもホームページアドレスを ～ホームページへ誘導するアイデア

新年度になり、診察券やパンフレットなど印刷物を作り替えられる医院さんも多いかと思います。作り替えの際には、住所や電話番号と共にホームページアドレスを載せ、アクセスを促進しましょう。ホームページアドレスだけでなく、検索窓やQRコードも印刷すればSEO効果が高まります。

検索窓表記

検索窓表記は、アルファベット表記のホームページアドレスと比べて、日本語なので覚えやすく、記憶に残ります。
印刷されたキーワードを見た患者さんが実際に検索することで、SEO効果が大きくなります。

QRコード

QRコードの掲載は、スマホや携帯からの閲覧を促進します。
読み取りが簡単なので、QRコードがあると取り敢えず読み取ってみようという携帯をかざす人も少なくありません。診察券など患者さんの手に渡るものに印刷することで、高い宣伝効果を発揮します。更に、この時表示されるホームページがスマホ対応なら、スマホで見やすく好印象につながります。
ホームページの宣伝媒体としての効果を発揮する為に印刷物にもれなく掲載しましょう。



DD まっぷ更新センターからのお知らせ

■ DDまっぷ特集スタート！

DD まっぷでは「5月病・6月病特集」を4月1日からスタートします。
心療内科・精神科を標榜されている医療機関様につきましては、「5月病・6月病の治療ができる医療機関」として特集ページに掲載させていただきます。

5月・6月病特集

【掲載期間】 2018年4月1日～2018年6月30日 【掲載科目】 心療内科、精神科

※DDまっぷ特集ページへの掲載を希望されない心療内科・精神科様、あるいはその他の診療科目で希望されるお客様は、お手数ですが更新センターまでお知らせください。（DDまっぷ掲載医療機関の特集ページへの掲載は無料です。）

■ ゴールデンウィークの休診案内を掲載しましょう

患者さんごとの休みが不規則になりがちなゴールデンウィークは休診日に関する問い合わせが増えます。
臨時休診をされないクリニックさんも、ホームページ上に「GW 期間も通常通り診療いたします」と告知してホスピタリティを高めましょう。休診案内はマイページから更新していただくか、メール、FAX、電話にて更新センターまでご依頼ください。

【DDまっぷ更新センター ゴールデンウィーク期間の休業案内】

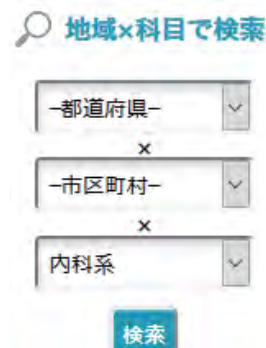
5月3日(木)～5月6日(日)は休業いたします ～GWの休診案内は、お早めに～

DDまっぷ V4 リリース しました!



V4新機能

- トップページからの検索が素早くできます。
➡ 都道府県+市町村+診療科目を一度に検索
- 会員マイページ、ブログ管理ログインのボタンを上部に設置。
➡ 更新しやすくなりました。
- スマホ・タブレットで、グーグルマップの道順検索ができます。
➡ 迷わずクリニックへ。
- クリニック・病院、歯科、薬局、それぞれのポータルページを作成。
➡ 今後、コンテンツも充実していきます。



※V4キャンペーンで、AIスピーカーをGET!(挟み込みチラシをご覧ください。)

◆ お問い合わせは DDまっぷ 更新センターまで! ◆

更新
センター

TEL:06-6341-3331
FAX:06-6341-6363

メール: koushin@ddmap.jp

営業時間: 月～金 9:00-18:00 (休業日: 土・日・祝)

病院検索のDDまっぷ

検索



IT講座113回 ～AI(人工知能)とはいったもののなのか？その①～

昨今至るところでAI(Artificial Intelligence)という言葉が目に入るようになってきました。広告の出稿やサイト解析、はたまた自動車の自動運転やロボットなど様々な分野で活用されているAIですが、どのような思想で生まれて、どう発展してきたのか？今後どう発展していくのか？について説明させていただきます。

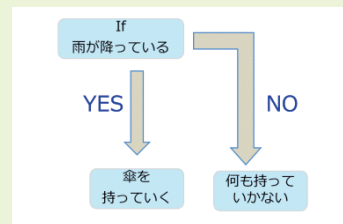
AIとは、人間の脳が行っている知的作業(思考や推測、記憶など)を、コンピュータなどの機械によって代替する技術のことを指します。なお、人間の体(ハード)ではなく、脳による思考など(ソフト)の代替となるため、AIもソフトウェアやシステムのことを指すことが多くなっています。

AIの変遷

○1960～1980年代まで - ルールベースの時代

最初は単純なルールベースを採用したものでした。

条件に応じてYESかNOで判別する非常にシンプルなものですが、当然、現実に必要な柔軟性を欠き、そもそも現実では多数のルールが必要となるため、AIとして活用するには現実的ではありませんでした。



○1990年代～2000年代まで - 統計・確率を用いたAI

Web上にある様々なデータ(検索キーワード、SNSでの発信、音声、テキスト、画像など)、あるいはGPSに代表される現実世界にある様々なセンサーから取得できるデータ、そういったいわゆるビッグデータを解析して、統計をはかり、行動の確率を予想する、そのようなAIの手法が1990年代後半から登場しました。

これは実際には人間のように思考しているわけではないため、AIとしては邪道という見方もされますが、大量のデータから統計による確率を導き出しているため、結果的にある程度実際の人間の行動パターンを模倣することはできていました。

○現在～これから - 脳科学に基づくAI ニューラルネットワークの時代

ニューラルネットワークとは、脳を構成する無数の神経細胞(ニューロン)のネットワークを人工的に構成しようとする仕組みです。

データを分析して統計を出すAIとの違いとして、AI自身が「学習」するということが挙げられます。つまり実際の人間と同じように、経験から学習して進化していき、適切な判断を下すようになります。まさに人工知能と言える仕組みなのです。

実はこの仕組みは1950年代には発表されていましたが、計算するコンピュータの限界などにより長い間不遇の扱いを受けていました。しかし、現代になってコンピュータのマシンパワーが飛躍的に向上したこと、最新の脳科学の研究成果を取り入れより正確に脳の神経活動を再現する「ディープラーニング」という手法が登場して、一気に脚光を浴びることとなりました。

AIのメリット

AIの最大のメリットとしては、高スピードで学習し続けていくことが可能で、人の手が必要なタスクや人の手では不可能なタスクを行えることです。ある程度自動で学習してタスクを行ってくれる強みがAIにはあります。

活用しています ～かとうクリニック 院長 加藤 康之 先生

兵庫県高砂市で唯一のペインクリニックとして、「かとうクリニック」は、同市のショッピングセンター内に2005年12月にオープンしました。痛みを訴える患者さんに、時間をかけて患者さんの苦痛や不安に寄り添い、傾聴する姿勢を示すように心がけています。

この度、患者さんへの情報発信としてホームページを開設しました。

かとうクリニック

検索



オリジナルページ

<http://kato-painclinic.com>

シンプルページ

<http://ddmap.jp/0794332203>



パソコン



スマホ

クオリティの高い動画で、集患UP!

クリニックの動画を制作して、ホームページをグレードアップ!!

～動画制作の流れ～

1.ヒアリング・打合せ

先生のご要望を確認します。



2.ラフスケッチご提案

構成をスケッチでお見せします。



3.台本作成

コマごとに分かれた
台本を作成します。



4.撮影

台本に合わせて撮影します。



5.編集

BGMやナレーション、テロップ、
エフェクトやグラフィックなどを
加えてひとつの作品に仕上げ
ます。



6.映像チェック

映像完成後、納品前にお客様に
映像チェックをしていただきます。
修正希望などがございましたら
お伝えください。



7.納品



佐藤内科クリニック様で導入されています。
是非一度ご覧ください!

<http://sato-naika-clinic.com/>

YouTube

大腸カメラ 佐藤内科

胃カメラ 佐藤内科



Youtubeやホームページで動画公開!

◆ お問い合わせはDDまっぷ 更新センターまで! ◆

更新
センター

TEL:06-6341-3331

FAX:06-6341-6363

メール: koushin@ddmap.jp

営業時間:月～金 9:00-18:00 (休業日:土・日・祝)

病院検索のDDまっぷ

検索

